

もし、あなたが〇〇だったら…



ワンだふる
はかせ
博士の
学習シート
《No. 6》

はかせ
ワンだふる博士
からのメッセージ

どうぶつ かんが かん わたし ちが くれ
動物も考えたりものを感じたりしますが、私たちと違って彼
らは気持ちを言葉で話すことができません。だから今回は動物
の気持ちになって、彼らが何を必要としているかを考えます。

①～③のおはなしを読んで、
動物たちが飼い主さんに何を
望んでいるか考えてみましょう。

① 犬のレックスは1日中1匹で家にいます。レックス
は、飼い主のタロー君が帰ってきた音がするとシッポ
を振って玄関に駆けだし、タロー君を出迎えます。
でも、「あとで！ボクは遊びに行くんだ」と言って、
タロー君は行ってしまいました。

《犬のレックスの場合》

② ウサギのウーは、花子さんが飼っている毛の
長いウサギです。春になると暖かくなって、花子
さんはお友達と遊ぶのに忙しくなりました。
花子さんはウーにブラシをかけなくなったり、
1週間もウーのおうちをほったらかしにして
います。

《猫のタマの場合》



《ウサギのウー
の場合》

③ タマはお家の中で飼われている猫です。でも、
飼い主のおさむ君は、タマのトイレの掃除を
さぼってばかりでした。世話が面倒くさくなった
おさむ君は、タマを外へ出すことにしました。
今までに見たこともない沢山の自動車や人間を
見てびっくりしたタマは、急に道路に飛び出した
のでもう少しで車にひかれるところでした。

※言葉が話すことができない動物たちの気持ちを
考えて世話をすることが大切です。



奈良県桜井保健所
動物愛護センター
〒633-2112
奈良県宇陀市大宇陀区小附 89
電話：0745-83-2631
FAX：0745-83-2573